

工学部 航空宇宙工学科 カリキュラムマップ

【設置の趣旨・必要性】
現代社会において、航空宇宙産業は、高度な技術が要求される先進国特有の成長産業であり、その技術は自動車、高速鉄道、ガスタービン発電等に広く適用されている。航空宇宙工学は、航空機ならびに宇宙機の開発・運用に関する学問分野であり、空と宇宙のフロンティアをめざす人類の挑戦を担うとともに、持続可能な社会と地球環境保全との調和をめざす先端的工学分野である。
このため、大阪公立大学では、これまでの両大学の教育研究資源と実績を継承し、工学部に航空宇宙工学科を設置する。航空宇宙工学を体系的に教授する学科を有するのは関西圏で希少であり、新大学の工学部として大きな特徴の一つとなる。このように工学部 航空宇宙工学科では、社会ニーズに対応し、航空宇宙分野で活躍する人材を育成し、社会に貢献する。

【養成する人材像】
航空宇宙の専門分野を深く極めると同時に、全地球的な視野から物事を総合的に考える能力、およびシステムデザイン能力を育成するとともに、自主的、継続的に学習し、可能性を切り開く能力、精神を涵養し、未来を担う人材を育成する。

